

## 「原水爆禁止2019年世界大会」メッセージ

8月6日と8月9日は、私たち日本人にとって忘れることのできない、忘れてはならない日です。

広島、長崎に投下された原子爆弾は、数多くの尊い命を奪うと同時に、人々の心に決して癒やすことのできない深い傷と計り知れない苦悩を残しました。その傷と苦悩は、あの日から74年が過ぎた今でも消えることはありません。

日本は世界で唯一の被爆国として、戦争と核兵器がもたらした凄惨な事実とその恐ろしさを世代から世代へと語り継ぎ、核兵器のない世界の実現を国際社会に訴えていく責務を負っています。

核兵器の廃絶と戦争のない平和な社会の実現は、全世界の人々の共通の願いであります。

原水爆禁止世界大会の成功をはじめ、今後の世界規模での運動がさらに大きく広まることを心からご祈念申し上げメッセージといたします。

令和元年8月

北海道様似郡様似町長 坂 下 一 幸